事業番号	15　09　02

事業改善シート（30年度実施事業分）

□初要求　□当初予算案　■補正予算案　□点検

事　業　名	安全・安心な学校給食及び食育の推進事業	部局	教育委員会	課・室	保健厚生課
		実施期間	不明 ～	E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造力を育む教育の推進　　4-2 ライフステージに応じた健康づくりの支援

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○朝食を欠食する児童生徒が数%程度おり、学年が上がると増える傾向にある。また、栄養バランスが不十分な食事や子どもたちだけで食事をする孤食の状態にある児童生徒も一定程度存在する。 ○福島第一原子力発電所の事故により放出された放射線について、多くの保護者から学校給食への影響を心配する声が寄せられたため検査機器を導入して平成24年4月から市町村教育委員会等の依頼に基づき学校給食用食材の検査を実施している。	30年度補正後額	29,024 千円
		職員数	2.83 人
目指す姿	○児童生徒が食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付け、心身の健全な発達を促している。 ○放射性物質に係る必要な検査を実施し、学校給食に対する安全の再確認と保護者等の理解と安心を図る。 （主な実施内容：栄養教職員に対する研修実施、夜間定時制高等学校における夜間学校給食の実施、学校給食用食材の放射性物質検査　など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		28年度	29年度	30補正後
予算額	前年度繰越			0
	当初予算	39,892	38,654	36,756
	補正予算	-9,029	-7,873	-7,732
	合計（A）	30,863	30,781	29,024
Aの財源	一般財源	30,837	30,760	28,758
	県　債			0
	国庫支出金			250
	その他	26	21	16
決　算　額（B）		27,661	27,458	
概算人件費	職員数（人）	2.83	2.83	2.83
	概算人件費（C）	22,397	22,929	22,929
概算事業費（B（A）+C）		50,058	53,710	51,953

指標及びその達成状況

No	成果指標	28年度末	29年度末	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況
①	朝食を欠食する児童生徒の割合	小6　3.3% 中3　5.2%	小6　3.2% 中3　5.0%	現状以下		
②	給食用食材の放射性物質に係る検査実施率	100%	100%	100%		

成果指標設定理由	①朝食をきちんと食べることは、基本的な生活習慣の確立につながりやすいこと等から、朝食欠食率とした。 ②市町村教委等の検査依頼に確実に対応し、継続して検査を実施していくことが学校給食に対する理解と安心を得るために重要であることから検査実施率とした。

補正により取り組む事業内容	夜食喫食実績見込みにより当初予算額との差額を減額補正する。

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	30年度　実施内容（予定）	職員数（人）	30年度（補正前）	30年度（2月補正）	30年度（補正後）
1	夜間定時制高等学校夜食費	夜間定時制高等学校における夜間学校給食（夜食）の実施、夜食に係る食材料費の補助（1食当たり71円）	0.25	28,384	-7,732	20,652
2	学校・家庭・地域全体で取り組む食育推進事業費	栄養教諭・学校栄養職員経験者研修等の実施、地域の魅力再発見食育推進事業（国補）、「長野県学校給食フェア」の実施（ゼロ予算）	0.30	928	0	928
3	安全・安心のための学校給食環境整備事業費	学校給食用食材の放射性物質検査（県内4教育事務所で実施し、1月当たり約300検体を検査予定）	0.50	7,444	0	7,444
		合計	1.05	36,756	-7,732	29,024